

総務市民委員会記録

日 時	令和6年9月6日(金)	午後 2時18分 ~ 午後 2時33分
場 所	第1委員会室	
出席委員	◎小川百合子 ○内田 博紀 塚本竜太郎 永山 智仁 福元 愛 矢澤 英雄 山田 一一 若狭 朋広 渡部 和子	
委員外出席者	なし	
欠席議員	なし	
説明のため出席した者	なし	

○  
午後 2時18分開会

○委員長 ただいまから総務市民委員会を開会いたします。

○委員長 ここで、副委員長と交代いたします。

○副委員長 委員長、福元愛さんより委員長の辞職願が提出されております。この際、委員長辞職の件を議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副委員長 御異議なしと認めます。よってさよう決しました。  
佐藤浩さんに退席を求めます。

〔退 席〕

○副委員長 事務局職員をして、その辞職願を朗読いたさせます。

〔朗 読〕

○副委員長 お諮りいたします。福元愛さんの委員長辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副委員長 御異議なしと認めます。よって福元愛さんの委員長辞職を許可することに決しました。

福元愛さんの除斥を解きます。

〔入 場〕

○副委員長 この際、委員長を辞職されました福元愛さんに挨拶を許します。

○福元 この1年間、いろいろと御協力頂きましてありがとうございます。委員としては引き続きまた1年よろしくお願いいたします。

○副委員長 ただいま、委員長が欠員となりましたので、直ちに委員長の互選を行います。お諮りいたします。互選の方法は指名推選、投票のいずれの方法により行いますか。

〔「投票」と呼ぶ者あり〕

○副委員長 それでは、投票により委員長の互選を行います。

ただいまの出席委員数は9名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

〔配 付〕

○副委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副委員長 投票箱を改めさせます。

〔点 検〕

○副委員長 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は、単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

[投票]

○副委員長 投票漏れはありますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○副委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

立会人は、先例により2名とし、私から指名いたします。

立会人に山田一君及び矢澤英雄君を指名いたします。

よって両君の立ち会いを願います。

[開票]

○副委員長 投票の結果を報告いたします。

投票総数 9票

これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 9票

無効投票 0票

有効投票中

小川百合子さん 5票

渡部和子さん 3票

塚本竜太郎君 1票

以上のおりであります。

よって最多数を得ました小川百合子さんが委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました小川百合子さんに就任の御挨拶をお願いいたします。

○小川 御指名いただきありがとうございます。公正公平な議事進行に努めますのでよろしく願います。

---

○副委員長 委員長と交代いたします。

---

○委員長 副委員長、塚本竜太郎君より副委員長の辞職願が提出されております。

この際、副委員長辞職の件を議題とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長 御異議なしと認めます。よってさよう決しました。

塚本竜太郎君に退席を求めます。

[退席]

○委員長 事務局職員をして、その辞職願を朗読いたさせます。

[朗読]

○委員長 お諮りいたします。塚本竜太郎君の副委員長辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長 御異議なしと認めます。よって塚本竜太郎君の副委員長辞職を許可することに決しました。

塚本竜太郎君の除斥を解きます。

〔入 場〕

○委員長 この際、副委員長を辞職されました塚本竜太郎君に挨拶を許します。

○塚本 1年間お世話になりました。ありがとうございました。また引き続き、一委員として取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

---

○委員長 ただいま副委員長が欠員となりました。これより副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法は指名推選、投票のいずれの方法により行いますか。

〔「投票」と呼ぶ者あり〕

○委員長 それでは、投票により副委員長の互選を行います。

ただいまの出席委員数は9名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

〔配 付〕

○委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長 投票箱を改めさせます。

〔点 検〕

○委員長 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は、単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

〔投 票〕

○委員長 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

立会人は、先例により2名とし、私から指名いたします。

立会人に山田一一君及び矢澤英雄君を指名いたします。

よって両君の立ち会いをお願いいたします。

〔開 票〕

○委員長 投票の結果を報告いたします。

投票総数 9 票

これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 9 票

無効投票 0 票

有効投票中

内田博紀君 6 票

矢澤英雄君 3 票

以上のとおりであります。

よって最多数を得ました内田博紀君が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に選任されました内田博紀君に就任の御挨拶をお願いします。

**○内田** この度は大変重要な職責を頂くことになりまして、ありがとうございます。大変不慣れなもので皆様に御迷惑をおかけすることあるかと思いますが、全力で委員長をサポートしてまいりたいと思います。よろしく願いいたします。

---

**○委員長** 以上で総務市民委員会を閉会いたします。

午後 2 時 3 3 分閉会